

2023年7月27日  
株式会社三菱UFJ銀行

## ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人で「ソーシャルローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人（執行役員 かわしま てつ 川島 哲、以下「当投資法人」）との間で、ソーシャルファイナンス・フレームワークの適格クライテリアを満たす物件（リハビリホームボンセジュール南千束、以下「本物件」）の取得を伴う借入金の返済を資金使途としたタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

当投資法人は、2012年4月に東京証券取引所不動産投資信託市場に上場して以来、主に居住用施設やヘルスケア施設といった賃貸住宅等を中心に投資・運用を行うことで、安定的な収益の獲得を実現してまいりました。その後、着実に資産を積み上げ、資産規模が3,000億円を超える強固なポートフォリオを構築しています。

当投資法人が資産の運用を委託するケネディクス不動産投資顧問株式会社では、ESGへの取組みを重要な経営課題の一つと位置付けて「サステナビリティ方針」を制定しています。当投資法人では、賃貸住宅等への幅広い投資を通じて、安定的な収益の獲得と持続的な成長を追求するという基本理念のもと、資本市場とヘルスケア業界をつなぐ担い手として、社会的インフラとなるヘルスケア関連施設を主たる投資対象の一つと定め、継続的なヘルスケア施設の取得及び安定的な運用を行うことにより、社会課題解決への貢献と投資主価値の最大化を目指しています。

尚、本資金使途における設備資金は、当投資法人のソーシャルファイナンス・フレームワークに基づいて、社会的便益を有し、且つ、社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされたものです。当投資法人のソーシャルファイナンス・フレームワークは、株式会社日本格付研究所（JCR）より、ソーシャルローン原則への準拠について第三者評価（最上位の「Social 1（F）」）を取得しています。

### <本ローン概要>

契約締結日	2023年7月27日
借入金額	4億円
資金使途	本物件の取得に伴う借入金の返済
貸出人	株式会社三菱UFJ銀行

<本物件概要>

施設名称	リハビリホームボンセジュール南千束
所在地	東京都大田区南千束一丁目1番8号
敷地面積/延床面積	994.09 m <sup>2</sup> /1,888.66 m <sup>2</sup>
主要用途	介護付有料老人ホーム



株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上